



# しおかせ

令和3年4月9日発行 松岡弘悟

## 令和3年度入学式 式辞

はじめに、新型コロナウイルス感染症に係わって収束の兆しが見えない状況が続く中、医療や介護等の最前線で従事する方々に感謝と敬意を表します。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

校庭に心地よい風がそよぎ、うららかな春の陽射しが差し込むこの良き日に大森第一中学校令和3年度第75回入学式が挙行できることを心から感謝するとともに、コロナ禍により列席はありませんが本校の教育活動にご尽力いただいている地域の方々、教育委員会をはじめ学校関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

76名の新入生のみなさん、ようこそ大森一中へ

在校生・教職員一同、皆さんの入学を心から歓迎します。

皆さんは、今日から大森第一中学校の生徒として新しい生活をスタートさせます。これから始まる中学校生活への期待、希望や夢、あるいは不安や心配など、ひとりひとりが様々な気持ちに胸を抱きながら、校門をくぐったことと思います。

この大森一中には、「先輩が後輩の手本になる。」という素晴らしい伝統・校風があります。本日は、会場後方に代表生徒が参列しています。頼もしい先輩たち・上級生が手本を示し、優しく迎え、導いてくれます。安心して中学校での一歩を踏み出してください。そして、背中を追いかけ、追い越すことを願っています。

私から、中学校生活をスタートするにあたって、3年間を通じて意識してもらいたいこと・期待することをお話します。

はじめに、「自ら進んで学ぶこと。」「学ぶ」というのは、授業だけではなく、学校生活のあらゆる機会が学びの場です。小学校で学んできたもの・身に付けてきたこと、自分のもっている力のすべてを発揮して自分自身で考え、挑戦する気持ちをもって様々な活動に取り組み、学びを深めてください。

そして、「自分を大切にすること。」「世界にたった一人しかいない、かけがえのない存在であることを忘れないでください。中学校は、自分探しの時期と言われます。3年間の生活では、苦しいことや辛いことも少なからずあるでしょう。そんなときに弱い心を乗り越えて、わずかでも前に向かって進んでください。この一中には、一人ひとりが活躍できる場・一歩踏み出せる場がたくさんあります。先生方は、そんな君たちを全力で応援し、支えていきます。

中学校での3年間は、心も体もより一層成長していきます。日々の授業はもちろん、いろいろな行事や様々な活動を通して、人と進んでかわり、自分を大いに鍛えてもらいたいと考えています。君たちの活躍が期待されるこれからの社会は、変化が激しく予測が難しい時代になると言われています。中学校は、今年度から新しい学習指導要領による教育課程が始まります。君たちには、どんな困難にも立ち向かえる強い心と体の持ち主となり、どんな場所でも自分の力を十分に発揮し、表現できる力を身に付けて、持続可能な社会の創り手となってくれることを期待しています。

最後になりました。高いところからではございますが、保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

私ども教職員一同、一丸となり最大限の愛情を注ぎ、一人ひとりの可能性を引き出せるよう努力してまいります。本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、子供たちの健やかな成長のために同じ視点に立って中学校3年間の学校生活を温かく見守っていただけるようお願い申し上げます。

令和3年4月7日

大森第一中学校長 松岡弘悟